

MEMBERS HAND BOOK

I. クラブ運営要項

1. 月例杯は、原則として第3日曜日の1回とする。
2. 三大競技は、理事長杯、キャプテン杯、クラブ選手権とする。
3. 上記の他、シニア選手権、レディース選手権競技を実施する。

II. JGAハンディ（HDCP）の取得及びスコアカード提出等について

当クラブは、JGA（日本ゴルフ協会）及びKGU（関西ゴルフ連盟）に加盟しています。

当クラブのコースレーティングは、次のとおりです。

バックティー 70.2（6, 381y）

レギュラーティー 67.9（5, 804y）

フロントティー 65.9（5, 304y）

クラブハンディキャップ（HDCP）をはじめて取得される方、または1年以内のHDCP証明書をお持ちでない方は、当クラブをホームコースと指定して6ヶ月以内に5枚のスコア（当コースまたはコースレーティングのある他のコースでもよい）をご提出頂ければ、当クラブで使用できる暫定のHDCP証明書を発行致します。（正式なHDCP証明書は10枚以上のスコアカードが必要です。）

他のゴルフ場をホームコースとされている方で、HDCPをお持ちの方またはHDCPを変更されたい方は、できるだけ早くHDCP証明書（暫定HDCPでも良い）の写しをお届け下さい。

上記のいずれも該当されない方（HDCPをお持ちでない方）は、当クラブの月例杯その他のアンダーハンディ競技に原則参加できない。但し、オブザーバーとして参加は可能とする。

HDCPを請求しようとする会員は、「JGAハンディキャップ規定」により同伴競技者アテストのあるスコアカードを提出しなければならない。

III. 競技規則

1. クラブ競技（以下競技という）は、特別の指示がない限りJGA規則及び当クラブのローカルルールによって行い、競技参加者は、HDCPのあるクラブ会員に限る。
2. 競技参加者は、同年度に実施するクラブ選手権（ホームコース指定者）とシニア選手権に重複して参加することができる。
3. 三大競技及びシニア・レディース選手権の参加申し込みは、フロントに設置の参加申し込み書に記入しなければならない。（申し込みはがきは送付しない）
4. 予選のある無しに関わらず競技の参加申し込み締め切りは、その競技の10日前の正午とし、組合せ及びスタート時刻は、委員が決定の上、参加者に通知する。予選のない競技の参加申し込み締め切りについては、欠員が生じた場合は、締め切り後でも参加を認めることがある。
5. 競技参加者は、参加料の支払いをしなければならない。予選のある競技については、申し込み締め切り日までに、予選のない競技については当日の10日前までに申し込みの取り消しをしなかった場合、参加料と同額の取消料を支払わなければならない。
6. 競技参加者は、所定のスタート時刻にスタートしなければならない。所定の時刻に遅れた場合は、競技に参加できるが入賞資格はないものとする。ただし、委員が特に事情を容認した場合はこの限りではない。
7. 27ホールズ以上の競技については、前半18ホールズを完了するまでクラブハウスにおいて休息または食事をとることができない。その他の18ホールズ競技（月例杯は除く）については、スループレーとする。（9H終了後、トイレ休憩は可とする）

8. 理事長杯、シニア・レディース選手権、クラブ選手権決勝のみ、先行組をパスすることができる。予選及びその他競技については、いかなる場合であっても先行組をパスすることはできない。
9. 他の所属クラブHDCPが決定または変更された時は、直ちに委員に申告しなければならない。決定または変更の事実を委員に申告せずに競技に参加した場合、その競技者は失格となる。
10. マッチ競技及びパー競技のHDCPは4分の3とする。(4捨5入)
11. 競技参加資格は、次のとおりとする。
 - ① クラブ選手権・・・HDCP 15まで (ホームコース指定者のみとする)
理事長杯・・・HDCP 15まで
キャプテン杯・・・HDCP 15まで
シニア選手権・・・HDCP 23まで (55才以上)
レディース選手権・・・HDCP 30まで
 - ② 18ホールズの競技
A・Bの区別のある競技
※Aクラス・・・HDCP 15まで
※Bクラス・・・HDCP 16以上
HDCP 36以上の者は、HDCP 36でプレーすること。
12. 競技参加者は、競技申込書に署名しなければならない。署名のない時は競技参加者と認めない。
13. 競技参加者が8名(レディース選手権は6名)に満たない競技は原則として不成立とするが状況に応じて委員会の認めた競技はこの限りではない。三大競技(理事長杯、キャプテン杯、クラブ選手権)及びシニア・レディース選手権の予選においては、参加人数の如何に関わらず8名選出とする。
14. 全競技において競技者は、18ホールズ終了後遅滞なく同伴競技者のアテストのある正規スコアカードの提出の締め切りは、最終競技者がホールアウト後15分以内とし、スコアカードを提出していない競技者は棄権とみなす。
15. 競技はマッチ競技及びプレーオフの場合を除き、競技委員において特に認めた時のほかは、必ず3人または4人組で行う。その組のHDCP合計は、100を超えない事を原則とする。
16. ストローク競技の順位決定は、ローハンディキャップ上位一年齢上位の順で決定する。ただし、選手権競技(スクラッチ予選)は最後の9ホール、6ホール、3ホールのマッチングスコアカード方式で順位決定する。
17. マッチ競技がオールスクエアに終わった時は、いずれかのサイドが1ホール勝つまで試合を続けて勝者を決定する。このプレーオフは前ラウンドと同じホールから始め、HDCPのあるホール前ラウンドと同じである。ただし、競技委員会は当日のプレー進行によりホールを変更することができる。
18. ハンディ競技については、競技日前6ヶ月以内に、1枚以上のスコアカード又は他コースのハンディキャップ証明書の提出がない者は、クラブ競技の参加は可とするが入賞資格はないものとする。但し、スクラッチ競技の場合はこの限りではない。
19. クラブ競技会においてスコアカードの提出のない場合は、次回のクラブ競技会の入賞は認めない。
20. 著しいプレーの遅延はその組全員に2打付加とする。(度重なる場合は、競技失格)
21. 本競技規則に違反した場合は、その競技について失格とすることがある。

IV. 略語説明

18 S ・ ・ ・ ・ ・ 18 ホール・ストロークプレー

18 M ・ ・ ・ ・ ・ 18 ホール・マッチプレー

Q F (クオリファイ) ・ ・ ・ ・ 予選通過の資格者

V. エチケット&マナー

「これだけは知っておきたい」項目を選んでみました。ビギナーのみなさんにも是非ご指導下さい。

1. 進行を遅らせないこと。

後がつかえて大勢のプレーヤーの迷惑となります。9ホールのプレーは必ず2時間10分以内を心掛けて下さい。進行が遅れて先行組との間に1ホール以上の間隔ができた時は、後続組にパスさせてください

2. 前の組とは、十分な距離をとって絶対に打ち込みがないようにすること。打球事故はプレーヤーの責任となります。

3. 他のプレーヤーがショットするときは、球より前に出ないこと。

4. 球探しはルールどおり3分間以内とすること。

5. ホールアウト後、グリーンは速やかに空けること。スコアカードの記入はグリーンを出てからにして下さい。

6. ホールアウト後は、旗竿を正しくたてておくこと。

7. 他人のショットのときは、静かにすること。近くで動いたり、話したり、前や後ろに立たないこと。

8. 打順が来るまでは、ティーインググラウンドに上がって素振り等をしないこと。

9. バンカーならしは、プレーヤーの義務です。

10. ディボット跡は埋めること。切り取った芝は元に戻して、踏みつけておきましょう。

11. 練習スイングでターフを取ったり、傷めないよう注意すること。

12. グリーンの芝を傷めないこと。スパイク傷つけないようにグリーン上は静かに歩き、カップの縁を傷めないよう旗竿は丁寧に抜き、グリーン外に静かに置きましょう。

13. グリーン上のボールマークは、グリーンホークで入念に修理しておくこと。

14. 煙草の吸殻等は、必ず吸殻入れに入れること。火災と芝保護のため吸殻のポイ捨ては絶対にやめて下さい。